

『はっぱのお風呂つくりたい』 3歳児11月 いちご組



エピソード

園庭で、「はっぱがいっぱい落ちているよ。お掃除しようよ」と保育者に話しにきた子がいました。ほうきで掃いて落ち葉が集まってきたところで、保育者が「このはっぱどうしようか?」と問いかけると、近くに置いてあったタライを見つけて、「ここに入れてはっぱのお風呂にするのはどう?」と答えてくれたので、タライに落ち葉を入れることにしました。「まだまだ入るね。もっとたくさんはっぱを集めない」と張り切ってほうきで掃いたり落ち葉を入れたりしていました。

タライの1/3ほど落ち葉が入ったところで、「お風呂に入ってみようか」と嬉しそうな顔で入り、「いい気持ちやわ」と満足そうでした。「はっぱのおいもするよ」と話す子もいた。その後は、「お客さんにも来てほしいな」と、友達を呼びに行き、入ってもらえるととても嬉しそうな表情でにこにこしていました。

子どもの育ちや学び

- ・落ち葉がたくさん落ちていることに気づき、掃除した方がいいと考えて保育者に伝えにすることができました。
- ・集めた落ち葉をどうするかを考え、お風呂のお湯に見立てて遊ぶことができました。
- ・友達を誘い、お風呂の心地よさを共有したり、順番を守って入ったりして遊ぶことができました。

保育者の思い

- ・秋の自然物である落ち葉に気づき、遊びに取り入れてほしいと思いました。
- ・十分な量の落ち葉を集めて、お風呂にしたいという思いを実現できた嬉しさを味わってほしいと思いました。
- ・頑張ったつくったお風呂に友達が入ってくれた喜びを感じてほしいと思いました。また、お風呂というイメージしやすい物を通して友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じてほしいと思いました。

家庭だったら・・・

- ・玄関等、ほうきを使っての掃除のお手伝いができるかもしれませんね。
- ・一緒に自然物に触れて、手触りやにおいを感じながら遊んでみてくださいね。
- ・入浴時に、入浴剤を入れられることがあれば、「今日は〇〇の香りだよ」と、知らせてみると、香りに興味をもつきっかけになるかもしれませんね。